

膠芽腫の集束超音波を用いた新規免疫治療開発に関する研究

1. 研究の対象

2011年6月以降当院で膠芽腫に対して治療を受けられた患者さん

2. 研究目的・方法

研究目的

治療の際に摘出した腫瘍検体を用いて膠芽腫に対する新規治療の開発を目指します。

研究方法

治療の際に摘出した腫瘍検体を研究に使用し、新規治療の開発を目指します。必要に応じて共同研究機関にも検体情報や試料を提供いたします。利用又は提供を開始する予定日は2025年2月を予定しております。

研究期間

研究機関の長の実施許可日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、性別、既往歴、治療歴、副作用の発生状況、合併症の有無、手術検体情報、残余腫瘍検体、予後情報等を利用します。

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また残余腫瘍検体はお名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにした状態にしたうえで、送付します。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表機関：大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学 木嶋教行

共同研究機関：帝京大学薬学部 鈴木亮

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

住所：大阪府吹田市山田丘 2-2 電話番号：06-6879-3652

研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科・助教 木嶋教行

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科・助教 木嶋教行